

## 話しましょう

次のことを話し合ったり、作文に書いたりしましょう。

- 1. 「懐かしいにおい」
  - ■懐かしい気持ちになるにおいがありますか。
  - **■**それはいつ、どんなときのにおいですか。
- 2.「家族との思い出」
  - ■家族との思い出で、強く残っている思い出を紹介してください。



## 漢字を練習しましょう

▲ 青い漢字の読み方と書き方を練習しましょう。

連想[れんそう]

帰宅[きたく]

庭[にわ]

呼び出す[よびだす]

指示[l·じ]

汗[あせ]

抜く[ぬく]

焼く[やく]

夕涼み[ゆうすずみ]

打ち上げる[うちあげる] 余り[あまり]

R 青い漢字の読み方を覚えましょう。

帰宅[きたく]

土[つち]

運ぶ[はこぶ]

正確[せいかく]

陽[ひ]

乾き切る[かわききる]

解放[かいほう]

機嫌[きげん]

連れ出す[つれだす]

驚く[おどろく]

一瞬[いっしゅん]

辺り[あたり]

覚える[おぼえる]

一緒[いっしょ]

懐かしい「なっかしい」

眺める[ながめる]

第14課

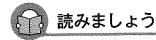
# みなおす

# 新しい言葉

よるく 予測スル (~る)<sup>うぇ</sup> いとなみ[←いとなむ] 収穫スル ~次第 めずらしい はうそく法則 かんさつ 観察スル がまうわ 調和スル が各地 が(地) 夕焼け のうさぎょう 農作業 言い伝え[←言い伝える] とける 当てになる いのる きしょう ~とともに てるてるぼうず なくてはならない数(時間) かんそく 観測スル 進歩スル (数時間)後 □転り 時期 ~にもかかわらず こうずい洪水 異常ナ・ニ 引き起こす かけがえのない よごす 手におえない うばう あわてる (見)だす したがう

# ののしょに考えましょう

- 天気予報が気になりますか。
- ❷皆さんが育った所にはどんなきせつがありますか。
- ❸ 一番いいきせつは何月ですか。



### てるてるぼうず

天気や季節の変化を予測することは、人間が毎日の生活を続けていく上で、欠かせないいとなみであった。天気次第で、収穫が影響を受け、食べ物を求めて入った山や海で命を落とすこともめずらしくなかったからである。人々は少しでも自然の法則を知ろうと、空の色、雲の流れ、風の向き、土や水の温度などを観察5 し続け、自然と調和をとりながら生活してきた。

今も日本各地には、「夕焼けの次の日は晴れ」とか「山の雪がどこまでとけたら農作業を始める」といった言い伝えが残る。もちろん、当てにならないことも多いが、長い時間をかけて人間が自然から学んできた経験と知恵を集めた教えである。また、時には、秋の収穫を神にいのり、「あした天気にしておくれ」と10 てるてるぼうずを作ったりもした。

初めて天気予報が出されたのは、日本では 1884 年のことで、初めの間は、簡単な予報であった。しかし、コンピュータが使われ始めるとともに、気象観測の技術が大きく進歩し、予報は正確になり、今では、毎日の生活になくてはならない情報になっている。インターネットを利用すれば、数時間後、数日後の天気を15 知ることができる。農作業の時期や旅行の日取りどころか、これから外出するのに何を着ていくか、かさを携帯するのかまで予報を参考にして決める時代になった。ところが、そうした人間の努力にもかかわらず、今、世界中で異常気象が続いている。季節外れの台風が洪水を引き起こし、かけがえのない命をうばう。自然の法則を無視して、山や海の姿を変え、水や空気をよごし続けてきた結果である。

<sup>20</sup> 今ある予報の技術では手におえなくなり、あわてて「これまでに経験したことのないような」などと言っている。異常気象は、自然を観察し、その法則にしたがって生きてきた人間に、「今のあり方を一度見直してみろ」という自然の声なのかもしれない。

# (?)

## 答えましょう

#### ▲「てるてるぼうず」の文を読んで、質問に答えましょう。

- 1. 天気や季節の変化を予測することが欠かせないのはどうしてですか。
- 2. 人々は自然の法則を知るために、どのように生活してきましたか。
- 3. 天気について、日本各地にどんな言い伝えが残っていますか。
- 4. 言い伝えのほかに、どんなことをしてきましたか。
- 5. 日本で初めて天気予報が出されたのはいつですか。
- 6. 今は、天気予報を参考にして、どんなことを決めますか。
- 7. 異常気象はどうして起こっているのですか。
- 8. 筆者は、何を見直さなければならないと言っていますか。

#### R 友達と次のことを話してみましょう。

- 1. 皆さんは、異常気象を経験したことがありますか。
- 2. 私たちは、自然に対して考え方を変えてきたと思いますか。

## 使いましょう

▲「~上で」という言い方を練習しましょう。

### **(**9)

- 1. 私は長男として育ったが、戸籍の上では、生まれてすぐに亡くなった兄がいる。
- 2. 外国語を学ぶ上で、そこの文化を知ることはとても大切なことだ。
- 3. 新しい情報を得ることは、今の仕事を続けていく上で欠かせないことだ。

1.	ふたりは仕事の上では上司	と部下だが、実は
		o
2.	外国で生活する上で、	はとても大切なことだ。
3.		は、今の仕事を続けていく上で欠かせないことだ。
4.	安全を一番に考えることは、	上で当たり前のことだ。
5.	インターネットは	上でなくては
	たらない物だ。	

₿ [~次第]という言い方を練習しましょう。

9

- 1. 結婚は、相手次第で、それまでの生活がすっかり変わってしまうこともある。
- 2. 試験の結果次第では、進学先を変えざるを得ないと思っている。
- 3. 血液型を使った性格のタイプ分けを信じるかどうかは、君次第だ。

練習

1.	友達次第で、		
2.	試合の結果次第では、		と思っている。
3.			_かどうかは、部長次第です。
4.		_次第で、今度の旅行は	
5.	が	かどうかは	、次第だ。

【「~とともに」という言い方を練習しましょう。

例

- 1. この村では、季節の変化とともに様々な景色が見られます。
- 2. 研究が進むとともに、これまで科学的に正しいと言われてきた根拠が見直されつつある。
- 3. 人との付き合い方は、年を取るとともに変わっていくものだ。

練習

1.	季節の変化とともに、	
2.	研究が進むとともに、	
3.		は、年を取るとともに変わっていくものだ
4.	土地のねだんが上がるとともに、	
5.	は、時代と	ともに

**D**「~にもかかわらず」という言い方を練習しましょう。

例

- 1. 親の反対にもかかわらず、兄は外国へ行って仕事をさがしています。
- 2. 話し方がていねいであるにもかかわらず、「少し失礼だな」と感じることが ある。

3. 注意していたにもかかわらず、自転車で学校へ行く途中、ころんでけがを した。

(練習)

1.	親の反対にもかかわらず、	_0
2.	話し方がていねいであるにもかかわらず、	_0
3.	注意していたにもかかわらず、	_0
4.	科学的根拠がないにもかかわらず、	_0
5	休みの日にもかかわらず、	D



## まとめましょう

次の質問に答えて、「てるてるぼうず」の文をまとめてください。

- 1. 昔はどのように天気や季節の変化を予測していましたか。
- 2. コンピュータが使われ始めてからどうなりましたか。
- 3. 「自然の声」は、私たちにどうするべきだと言っていますか。



# 話しましょう

次のことを話し合ったり、作文に書いたりしましょう。

- 1. 「天気や季節についての言い伝え」
  - ■皆さんの育った所には、どんな言い伝えがありますか。
  - ■どうしてそう言うようになったのでしょうか。
- 2. 「異常気象」
  - ■異常気象は、私たちの生活にどんな影響を与えていますか。
  - ■それに対して、どんな対策をしていますか。



### 漢字を練習しましょう

▲ 青い漢字の読み方と書き方を練習しましょう。

季節[き・せつ]

予測[よそく]

欠かせない[かかせない]

次第[しだい]

命[いのち]

落とす[おとす]

法則「ほうそく」

雲[くも]

流れる[ながれる]

各地[かくち]

時期[じき]

B 青い漢字の読み方を覚えましょう。

次第[しだい]

収穫[しゅう・かく]

向く[むく]

観察[かんさつ]

晴れる[はれる]

農作業[のう・さぎょう]

知恵[ち・え]

神[かみ]

進歩[しんぽ]

異常[い・じょう]

洪水[こうずい]

見直す[みなおす]

第15課

ふれあう

新しい言葉

簡いかけ〔←簡いかける〕

変える

こうえん 講演スル

こうえん しゃ (講演)者

なかなかない 耳を傾ける

ベストセラー

ふれ合い[←ふれ合う]

広頼スル 知らぬ間に おかもの

いい気になる

(歩き)回る

~をはじめ かんしん **感心**スル

さすがニ じまん 自慢スル

となり (話を)合わせる

黙り込む

~だけに ショックナ ものが見える

覧ずかしい まとめる テーマ

はくしゅ 拍手スル 和む

ひとこと 一言

まました著者 気ない 思わず

ご会い〔←正会う〕 気が合う

たいけん **体験**スル 重ねる

ひょうじょう 表情 調子に乗る

じまん げ (自慢)気ナ・ニ そういえば

せいけつ 清潔ナ・ニ ~わけがない

気がつく おかしい ぼうとう 冒頭 詰める

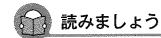
添える

締めくくる

か願う

( いっしょに考えましょう

- 旅行が好きですか。
- ②旅行の行き先は、どんなことを参考にして決めますか。
- ❸ 今までの旅行で、印象に残った人や場所がありますか。



#### 旅行かばん

「『あなたもくさい』って、言われたことがありますか」と、意外な簡いかけで話が始まった。「その一言が私を変えました」と続ける講演者の言葉で、会場がひとつになって耳を傾けた。ベストセラー『世界ふれ合いの旅』の著者に依頼した講演会でのことである。若者の何気ない一言が、思わず本が売れて、知らぬ5間にいい気になっていた自分を変えた。そう言って、講演者はインドでの出会いについて話し始めた。

日本に留学した経験がある若者と気が合い、食事をすることになった。「アジアをはじめ、世界中を歩き回ってふれ合いや体験を重ねてきた」と話すと、「ぜひいろいろな所の話をしてくれ」と頼まれた。「さすがに世界を旅した人だ」と ®心した表情で聞く若者に、「つい調子に乗って」においの話を始めた。「どこにも独特のにおいがあって、目を閉じていてもどこにいるかわかる」と自慢気に言うと、若者が「そういえば、日本もそうですね」と話を合わせた。その一言で、講演者は黙り込んでしまったという。

講演者は、清潔な日本で、においなどするわけがないと思い込んでいただけに、 15 若者の一言がショックだった。しかし、考えてみれば、日本人には気がつかない「日本のにおい」があってもおかしくないと、若者の言うことが納得できた。何も言えなかったのは、自分の生活している場所がほかの人にはどう見えるのか考えてもみなかったことを恥ずかしく思ったからだそうだ。「自分を知らないで、ふれ合いなんかあるのですか。自分のにおいを知ることから始めなければ、相手がわかっ 20 たり、ものが見えたりしないのでは」と、若者の一言が、そう聞こえたという。

最後に「『あなたもくさい』と言われて、私は変わりました」と、冒頭の言葉がくり返された。そして、「今、自分もにおいがするのだという思いを旅行かばんに詰めて、旅を続けています」と話がまとめられた。講演者は、「このテーマで、次のベストセラーが書ければと願っています」と添えて、会場を和ませ、大きな25 拍手のうちに講演を締めくくった。

# 答えましょう

- ▲「旅行かばん」の文を読んで、質問に答えましょう。
- 1. 講演者はどんな人ですか。
- 2. 講演者を変えたのはどんな言葉ですか。
- 3. インドでどんな人と出会い、どんな話をしましたか。
- 4. その話を聞いて、インドの人は何と答えましたか。
- 5. 講演者は、何を恥ずかしいと思ったのですか。
- 6. 若者の一言がどう聞こえたと言っていますか。
- 7. 講演者は、今、どんなことを考えて旅を続けていますか。
- 8. どんなふうに、講演会を終わりましたか。
- R 友達と次のことを話してみましょう。
- 1. 「自分のにおいを知る」というのはどんな意味だと思いますか。
- 2. 「自分のにおいを知る」には、どうすればいいと思いますか。

### 使いましょう

△「~をはじめ」という言い方を練習しましょう。

#### 例

- 1. 卒業式には、前の校長先生をはじめ、定年でおやめになった先生方もおおぜいいらっしゃいました。
- 2. 世界には人口問題をはじめ、対策を急がなければならない問題がたくさんある。
- 3. 父は旅行が好きで、アジアをはじめ、ヨーロッパやアメリカ、そして、アフリカにも行ったことがあります。

1.	友達の結婚式には、	_をはじめ、	C
2.	今、世界には	をはじめ、対策を	き急がなければならない
	問題がたくさんある。		
3.	私は旅行が好きで、	をはじめ、	
	などいろいろな所へ行きました。		
4	をはじめ、ご多	医族の皆様にどうぞよ	:ろしくお伝えください。

_	<b>コンパー 171</b> +	をはじめ、	カレ	が並んでいる
Э.	ユ ∕ C ─ / ld	で kg C ぬソ	′& C	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	さすが」という言い	方を練習しましょう。		
	列》			
1.	보다 하나 하는 보고 있는데 얼마나 사람들이 되는데 없었다.	にスポーツをやって <i>い</i> さすがに走るのがはや		人とは違うはず
2.	(いつも自分の意見をり 本さんも社長に対し	<sub>はっきり言うはずだが、)</sub> ては我慢していた。	きのうの会議で	は、さすがの山
3.	A: アンさんは今ま	で1日も学校を休んだ	ことがないそうて	すよ。
	B: (何かあってもあ なんて、さすが	まり休まないはずだと見 ですね。	思ってはいたが、)	1日も休まない
	陳智			
1.	は、若いこ	ころに	_らしく、さすがに	<del>-</del> o
2.	きのうの試験では、さ	*すがのも_		o
3.	A:	ば		そうですよ。
	B:			<b>んて、さすがですね。</b>
4.	前川さんは	たことがあるそう	で、さすがに	
5.	お酒が強い部長も、お	さすがに		o
•	91	う言い方を練習しま たのに、田中選手が出		
	B: え、知らなかっ わけがないよ。	たの。田中選手はけか	で入院している	から、出られる
2.	A: 木下さん、来な	いって…。		
	B: そうだろ。カラ	オケがきらいだから、	来るわけがないよ	· 0
3.	A: 先週のテスト、	どうだった。		
	B: できるわけない	でしょ。ずっと一緒に	遊んでたんだから	00
	棟習			
1.	A: せっかく	の	72,	なんて <i>…</i> 。

2.	A:	Ł	言ってみたけど、来ないって…。
			から、来るわけがないよ。
3.	A:	先週のテスト、どうだ・	った。
	B:		_わけがないでしょ。から。
4.	子伊	<b></b> ばがひとりで	わけがありません。
5.	たと	ニえ	ても、いっしょうけんめい
			わけがありません。
•	Γ., 7	だけにしという言い方を	を練習しましょう
	[~ <i>†</i>	だけに」という言い方を	を練習しましょう。
	A)		
1.	ナイ	イフやフォークは、毎日 <i>0</i>	のように使う物だけに、時間をかけてみがきます。
2.			んが多いだけに、外国人の店員さんがたくさん
		ます。	
3.			rに、母は、私が会社に入ったのをとても喜んで
	< 7	<b>れた。</b>	
	颜尘		
1.		は、毎日使う物7	だけに、
2.	20	の辺りは、	が多いだけに、
3.	心門	配ばかりさせてきただけ	けに、母は
	を	とても喜んでくれた。	
4.	姉は	は、英語がじょうずなだレ	ttic
5.			だけに、
T.		1.11-41 . *	
	ま	とめましょう	
ζO.	)質問	<b>閉に答えて、「旅行かば</b>	ん」の文をまとめてください。
1.	講	寅者はインドの若者にど	んな話をしましたか。
2	70	のとき、若者に何と言わ	れましたか。

3. その一言からどんなことに気がつきましたか。



# 話しましょう

次のことを話し合ったり、作文に書いたりしましょう。

- 1. 「思い出の旅行」
  - ■これまでで一番楽しかった旅行はどんな旅行ですか。
  - ■そこで誰とどんなことをしましたか。
- 2. 「生まれた所の紹介」
  - ை皆さんが生まれた所で、外国の人に紹介したい場所はどこですか。
  - ■それはどんな所ですか。何ができますか。



### 漢字を練習しましょう

▲ 青い漢字の読み方と書き方を練習しましょう。

講演「こう・えん」

依頼[いらい]

留学[りゅうがく]

頼む[たのむ]

表情[ひょうじょう]

独特[どくとく]

閉じる[とじる]

清潔[せいけつ]

恥ずかしい[はずかしい]

冒頭[ぼうとう]

願う[ねがう]

## R 青い漢字の読み方を覚えましょう。

問いかけ[といかけ]

傾ける[かたむける]

著者[ちょしゃ]

何気ない[なにげない] 重ねる[かさねる]

黙り込む[だまりこむ]

清潔[せいけつ]

冒頭[ぼうとう]

詰める[つめる]

添える[そえる]

和む[なごむ]

拍手[はくしゅ]

締めくくる[しめくくる]

第16課

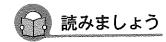
# うたう

# 新しい言葉

なじむ	<sup>そうべつ</sup> 送別	とくべつ 特別ナ・ニ	<sup>さそ</sup> 誘う
立場	(立場) 上	さんか 参加スル	。 生まれつき
にがて 苦手ナ・ニ	~ものだから	<sub>た</sub> 耐える	。 (耐え)難い
どうしても	どうよう <b>童謡</b>	<sup>5から</sup> 力	<sup>たよ</sup> 頼り〔←頼る〕
~かねる	ら 白ける	<sup>v</sup> 向ける	。 浮かぶ
よそ	じん 自信	~ところ	えんりょスル
(えんりょ)が	ちナ・ニ	ゅうき 勇気	<sup>ゆうき</sup> (勇気)づける
ヹ 声をそろえる	<sup>ま</sup> 間がある	見知らぬ	そうぞう 想像スル
夢	~なりニ	それぞれ	<sup>こえ</sup> 声を合わせる
祝い[←祝う]	分かち合う	r jà 田 <b>植</b>	滴む
あみ	浜	はげます	***を流す
~ては	がんばる	気づく	<sup>たの</sup> 楽しむ
~に違いない			

# 0 いっしょに考えましょう

- ●歌が好きですか。
- ❷子供のころ、よく歌ったのはどんな歌ですか。
- ❸今、どんなときに歌を歌いますか。



### 歌の力

長く会社に勤めているが、いつまでもなじめないことがある。歓迎会や送別会など特別な集まりの後で、歌に誘われることだ。立場上、参加はするが、生まれつき歌が苦手なものだから、そこで歌わされるのが、私には耐え難いことなのだ。それでも、どうしてもとなったときには、童謡を歌う。みんなの心を和ませ、その場をひとつにしてくれる、不思議な「歌の力」を頼りに童謡を歌う。

うみはひろいな おおきいな つきがのぼるし ひがしずむ

若い人の求めに耐えかねて、初めて歌ったとき、「まさか」という表情をする者や「白けるなあ」という顔があった。それでも、上司に失礼になってはいけな10 いと、こちらに顔を向けて、私の歌に耳を傾けようとしてくれた。

うみにおふねを うかばせて いってみたいな よそのくに

自信がなさそうに歌っているところへ、えんりょがちな声が添えられた。上司を 勇気づけようと思ってか、初めは何人かが、最後には、一緒になって声をそろえ <sup>15</sup> て歌ってくれた。歌い終わったとき、みんな「懐かしいなあ」という表情をして いて、「さあ、次」と声が出るまで、少しの間があった。

違う年代の人たちが、同じ歌を知っていたことに驚いた。同時に、若い人たちは、何を懐かしがって歌っていたのだろうと思った。私には、見知らぬ「よその国」を想像し、夢を描きながら陽が沈む海を見つめていた自分の姿が、きのうのこと 20 のように浮かぶ。若い人たちは、自分なりの海や「よその国」を思って歌ったのだろうか。それぞれが違う思いで、それでも最後には声を合わせて歌う。私は歌が持つこの不思議な力を「歌の力」だと思っている。

昔から、祝いの席で歌が歌われ、喜びを分かち合った。歌が、田植やお茶を摘む場で、また、網を引く浜でも、はげまし合い、力を合わせて汗を流すときの力になった。今、若い人たちは、機会を作っては、歌いに行く。時には声をそろえ <sup>25</sup>て歌い、気持ちを分かち合い、「これからもがんばろう」とはげまし合っているのだろうか。それと気づかず、「歌の力」を楽しんでいるのに違いない。

(「うみ」 作詞: 林柳波/作曲: 井上武士)

# 答えましょう

△「歌の力」の文を読んで、質問に答えましょう。

- 1. 筆者はどんな人ですか。
- 2. 筆者が童謡を歌うのはどうしてですか。
- 3. 初めて歌ったとき、みんなはどんな様子でしたか。
- 4. 歌い終わったとき、どうなりましたか。
- 5. 筆者は何に驚きましたか。
- 6. 「歌の力」とはどのようなものだと言っていますか。
- 7. 歌はどんなときに、歌われてきましたか。
- 8. 若い人が歌を歌いに行くことを、筆者はどう思っていますか。

₹友達と次のことを話してみましょう。

- 1. 若い人たちは、どんな気持ちで童謡を歌ったのだと思いますか。
- 2. 歌には、筆者が言うのとは別の力もあると思いますか。

# り 使いましょう

▲「~ものだから」という言い方を練習しましょう。

#### 

- 1. 入院したのは初めてだったものですから、1日寝ているだけで、耐え難い気持ちになりました。
- 2. A: どうしてこんなにおそくなったのですか。
  - B: すみません。事故で地下鉄が止まってしまったものですから…。
- 3. A: お父さん、きのうはちょっと飲みすぎたんじゃない。
  - B: いや、ひさしぶりに昔の仲間と会ったもんだから、楽しくて、ついね…。

#### (練習)

1	のは初めてだったものですから、_	o
<b>2</b> . <i>A</i>	<ol> <li>どうしてこんなにおそくなったのですか。</li> </ol>	
F	3: すみません。	ものですから…。
<b>3</b> . A	x: きのうはちょっとお金を使いすぎたんじゃない。	
F	3: V1P.	もんだから、ついね…。

4. 先週は忙	しかったものですから、	. 0
5	が心配なものですから、	
<b>B-1</b> 「~とこ	ろだ」という言い方を練習しましょう。	
<b>(例</b> )		

1. A: 先生、今、よろしいでしょうか。

B: いいですよ。ちょうどじゅぎょうの準備が終わったところだから。

B: いいですよ。今、お茶を飲んでいるところだから。

B:いいですよ。これからお茶を飲むところだから。

- **2.** 駅に着いたら、ちょうど電車が出たところだったので、次の電車まで15分も待たされた。
- 3. 試合が面白くなってきたところだったのに、母に手伝うように言われた。

#### 練習

<b>1</b> . A:先生、今、よろしいでしょうか。	
B: あ、ちょっと待ってください。 今、	ところだから。
2. 学校に着いたら、ちょうど	ところ
だったので、	o
3	ところだったのに
母に手伝うように言われた。	
<b>4</b> . A: もしもし、今、何してる。	
B: ああ、ちょうど	ところ。
5. 友達から電話がかかってきたのは、ちょうど_	
シェスでした	

### **R-2** 「~ところへ/を/に/で/まで」という言い方を練習しましょう。

### (何)

- 1. 私がひとりでケーキを食べようとしているところへ/に、妹が帰ってきた。
- 2. 友達とふたりで自転車に乗っているところをけいかんに見られてしまった。
- 3. たくさんお金の入ったさいふをひろって喜んでいるところで、目ざまし時 計が鳴りました。

1.	. 私が	ところへ/に、妹が帰ってきた。
2.		ところを先生に見られ
	τ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3.		ところで、目ざまし時
	計が鳴りました。	
4.	. A:ねえ、ねえ、きのうのドラマ、どう	だった。
	B:	ところで、「来週に続く」だって。
5.	A:私が貸した本、どうだった。面白か	ったでしょ。
	B:うん、でも、まだ	ところまでしか
	読んでないんだ。	

#### 【 「~なり」という言い方を練習しましょう。

#### 例

- 1. 私は、自分なりの(自分の力に合った)勉強の仕方で漢字を覚えています。
- 2. 部下は部下なりに、(今の自分の力で)できるところまで努力しています。
- 3. やさしい試験じゃないから、試験を受けるなら受けるなりに、(それに合わせた) 準備をしなければ、無理でしょう。

#### 練習

1.	私は自分なりのやり方で、		
2.	親は心配するかもしれませんが、	子供は子供なりに	
3.	やさしくはないから、 準備をしなければ、		なりに、 °
4.	お金がないと言いながら、妹は	買い物ばかりしている。	お金がないならないな _べきだ。
5.	外見が良いほうがいいと思うか りに	もしれないが、いくら外	- 。 。

### ▶ 「~に違いない」という言い方を練習しましょう。

### 例)

1. 制服を着た学生たちを見て、この人たちは高校生に違いないと思った。

- 2. 魚つりの好きな山田さんのことだから、夏休みにはきっとどこかへ出かけるに違いない。
- 3. 最初は厳しいに違いないと思っていたが、実はとても親切な先生だった。

#### 練習

1.	ふくそうを見て、	は	に違いないと思った。
2.		のことだから、夏休	木みにはきっと
		に違いない。	
3.	最初は		に違いないと思っていた
	が、実は	0	
4.	はっきり言わなかったフ	が、森田さんが仕事をやど	めたのは
		からに遺	ない。
5	川本さんは結婚すれば、		に違いない。

# まとめましょう

次の質問に答えて、「歌の力」の文をまとめてください。

- 1. 童謡を歌うと、聞いている人はどうなりますか。
- 2. それはどうしてだと言っていますか。
- 3. 筆者は、若い人たちが歌を歌うのはどうしてだと想像していますか。

# (二) 話しましょう

次のことを話し合ったり、作文に書いたりしましょう。

- 1.「私の好きな歌」
  - ■好きな歌は何ですか。
  - ᄤその歌にどんな思い出がありますか。
- 2. 「元気になれること」
  - ■自分が元気になれるのはどんなときですか。
  - ■それはどうしてだと思いますか。



## 漢字を練習しましょう

## ▲ 青い漢字の読み方と書き方を練習しましょう。

参加[さん・か]

苦手[にがて]

耐える[たえる]

求める[もとめる]

勇気[ゆうき]

想像[そうぞう]

描く[えがく]

沈む[しずむ]

浮かぶ[うかぶ]

祝う[いわう]

浜[はま]

### R 青い漢字の読み方を覚えましょう。

送別[そうべつ]

誘う[さそう]

~難い[がたい]

童謡[どう・よう]

力[ちから]

頼る[たよる]

夢[ゆめ]

摘む[っむ]

網[あみ]

第17課

# なおす

# 新しい言葉

をがい 長生きスル	かなえる	いりょう <b>医 療</b>	ゅぎ 目覚ましい
遂げる	教う	<sup>たす</sup> 助かる	治す
空均スル	じゅみょう 寿 命	。 伸び〔←伸びる〕	ゅう 明らかナ・ニ
こうれい <b>高始</b>	こうれい か (高齢)化スル	生きる	問う
じょうきょう 状況	本来	患者	、 苦しみ〔← 暑しむ〕
けんこう 健康ナ・ニ	<u>もと</u> 元	点 指す	いわゆる
tu	きりょう 治療スル	生かす	<sup>む</sup> り 無理ナ・ニ・スル
*	いかに	じゅうよう 重要ナ・ニ	(~た)きり
意思	うご 動かす	その一方(で)	血を分けた
~からすると	割り切る	~わけにはいかな	: (1)
とうぜん 当然	ちょう き 長期	かんご 看護スル	U.A.tu 人生
もたらす	かざいてき 経済的ナ・ニ	言うまでもない	<sup>き</sup> 先が見えない
養性 犠牲	さらに		

## 🕜 いっしょに考えましょう

- ●皆さんの周りでは、どんな病気が多いですか。
- ❷自分や自分に近い人が、大きい病気になったことがありますか。
- ❸長く入院することになったとき、どんなことが問題になると思いますか。

# 読みましょう

### 命

少しでも長生きをという願いをかなえるために、医療は自覚ましい進歩を遂げてきた。生まれてすぐに失われていた多くの命が救われ、昔なら助からなかった病気が治せるようになった。医療の進歩は、世界の平均寿命の伸びから見ても前らかである。しかし、平均寿命が伸びると同時に、社会の高齢化も進み、そ5 れとともに「生きるとは」と問い直さざるを得ない厳しい状況も生み出されている。

医療とは、本来、態者の苦しみを和らげ、もう一度、健康で、売と変わらぬ生活ができるようにすることを曽指すべきである。ところが今、いわゆる植物、状態の患者への治療に見られるように、少しでも長く命を生かそうとするだけの治療も少なくない。健康な状態に戻ることが無理だとわかっていながら、1分でも長生きさせるために薬と器具の助けを借りる治療、それが様々な問題を引き起こしている。

医療が目指すべきは、いかに長く生かすかではなく、健康に生きることができる時間をいかに伸ばすかということ、それが重要なのだ。寝たきりで、自分の意 15 思で体を動かすこともできないようでは、生きているとは言えないという考え方がある。しかし、その一方で、血を分けた人間からすると、そう簡単に割り切るわけにはいかない。「もしかして」といのるような思いで「治療を続けて」と願うのは、当然だとの意見もある。

しかし、長期の治療は、患者だけでなく、近くにいて看護をする者の人生にも 20 大きな変化をもたらす。経済的問題は言うまでもなく、患者を世話するために、 仕事を変わり、時には自分が病院の世話になることさえある。親、兄弟が以前の 生活に戻れるのならいいが、先が見えない治療のために、家族も犠牲を払う医療 のあり方はそれでいいのだろうか。ひとつの命を生かすということは、さらに、 人が生きるということは、どういうことなのか。今、真剣に問い直さなければな 25 らない問題である。

# 答えましょう

#### ▲「命」の文を読んで、質問に答えましょう。

- 1. 医療の進歩によって、どんなことができるようになりましたか。
- 2. 平均寿命が伸びた結果、どんな状況になりましたか。
- 3. 筆者は、医療とは本来何を目指すべきだと言っていますか。
- 4. 今、どんな治療が少なくないと言っていますか。
- 5. 医療が目指すべき重要なことは何だと言っていますか。
- 6. 寝たきりの患者について、家族はどんな思いを持っていますか。
- 7. 治療が長期になると、たとえば、どんな状況になると言っていますか。
- 8. 筆者は、今、真剣に問い直さなければならない問題は、何だと言っていますか。

#### B 友達と次のことを話してみましょう。

- 1. 筆者は治療が長期になることをどう考えていますか。
- 2. 皆さんはこの問題をどう考えますか。

# 優 使いましょう

### ▲「~たきり」という言い方を練習しましょう。

#### [例

- 1. 友達に DVD を借りたきり、(時間が経つのに) まだ返していない。
- 2. 子供たちは遊びに行ったきり、晩ご飯の時間になっても戻ってこないので、 心配になった。
- 3. 父とけんかをしたので、弟は自分の部屋に入った。それきり、(何時間も) 出てこようとしない。

1.	\(\int_{\int_{\int}}\)		を借りたきり、	まだ返していない。
2.	ldld		きり、	ても戻って
	こないので、		o	
3.	父とけんかをしたので、	は		o
	それきり、		うとし	ない。
4.	とは先月会	ったきり、		0

5.	たきり、お礼も申さず、失礼いたしました。
ВГ	~ようでは」という言い方を練習しましょう。
1.	(会社で働くつもりなら自分で起きるべきだが、)ひとりで起きられないようでは、会社で働くなんて無理だ。
2.	勉強しないで遊んでばかりいるようでは、いい大学に入れません。
3.	自分の好きな物しか食べないようでは、大きくなれませんよ。
~60000	東習
	自分でせんたくや料理ができないようでは、
2.	勉強しないで遊んでばかりいるようでは、
3.	自分の好きな物しか食べないようでは、
4.	自分の意見が言えないようでは、
5.	ようでは、
1. 2.	~。その一方(で)、~」という言い方を練習しましょう。  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □  □
	東習
- Angular	父は。その一方(で)、
	と考える人が増えている
	その一方で、という人も少なくない
3.	日本では、。その
	一方で、では、

5.	世界中におなかをすかせた子供がおおぜいいる。	その一方で、

▶ 「~わけにはいかない」という言い方を練習しましょう。

#### (例

- 1. (何もなければ休んでもいいけれども、) 今日は大切な仕事があるから、少しぐらいねつがあるからといって、会社を休むわけにはいかない。
- 2. 小林先生にはお世話になったから、入院なさったと聞いて、おみまいに行かないわけにはいかない。
- 3. 会社員だから、上司の指示にしたがわないわけにはいかない。

#### (練習)

1. 今日は	から、	からと
いって、会社を体む	わけにはいかない。	
2. 小林先生にはお世話	になったから、	
と聞いて、		ないわけにはいかない。
3. 学生だから、		わけにはいかない。
4. たとえ	ても/でも、	
わけにはいかない。		
5	から、	わけにはいかない。

# まとめましょう

次の質問に答えて、「命」の文をまとめてください。

- 1. 今、医療の世界でどんなことが問題になっていますか。
- 2. 筆者が言う「医療が目指すこと」とは何ですか。
- 3. 筆者は、何を真剣に問い直すべきだと言っていますか。

# (人) 話しましょう

次のことを話し合ったり、作文に書いたりしましょう。

1.「健康」

■健康な状態とはどのような状態でしょうか。

4. 私たちの生活は便利になった。その一方で、

- 2. 「健康を守る努力」
  - ◎健康のために、自分なりの努力をしていることがありますか。
  - ■どんなことですか。
  - ■それは、健康を守るためにどんな役に立つと考えていますか。



## 漢字を練習しましょう

▲ 青い漢字の読み方と書き方を練習しましょう。

目覚ましい[めざましい] 救う[すくう]

状況[じょうきょう]

治す[なおす] 戻る[もどる]

器具[き・ぐ]

伸びる[のびる]

血[ち]

看護[かん・ご]

経済的[けいざいてき]

尺 青い漢字の読み方を覚えましょう。

医療[いりょう]

遂げる[とげる]

平均[へいきん]

寿命[じゅ・みょう]

明らか「あきらか」

患者[かんじゃ]

苦しむ[くるしむ]

健康[けん・こう]

元[もと]

目指す[めざす]

状態[じょうたい]

治療[ちりょう]

犠牲「ぎ・せい]

第18課

# はなれる

### 新しい言葉

ぎょそん 漁村 が促す 夕陽 <sup>を</sup>染まる (き まも) 先のこと かせぐ 水平ナ・ニ 何もかも (~た)ばかりに のうそん 農村 減る ぽつりと 近所 足を運ぶ ふるさと (~て)ならない もほう地方 た性化スル かる神 じたない自治体 げんじょう 現状 <sub>ちょう さ</sub> 調 査スル 力を入れる せ援スル ないしょく 退職スル ま 呼び髪す 酔びかける あこがれる <sup>しゅうしょく</sup> 就職スル 住まい ~としても いったん 少子(高齢)化 地域 でんとう 報づく かがり ずまく 手遅れ 押し寄せる 恐れ[←黙れる] 手を打つ ~ないことには

# 🕜 いっしょに考えましょう

だときも(~ない)

- ●人口が多いと、どんな問題が起きるでしょうか。
- ●人口が少ないと、どんな問題が起きるでしょうか。
- ❸皆さんの生まれた町では、人口が増えていますか。



#### ふるさと

小さな漁村で、「今でも海へ」とたずねる私に、お年寄りは「いや」と短く答えた。。でながされてとなりに腰を下ろし、一緒に夕陽に染まる海を眺めた。しばらくすると「若いころは、船が沈むほどとれた」と重い口が開いた。「都会で1か月働いて手にする金を、1日でかせいだものだ。その「勢」いに乗って、先のことも5考えず、とり続けたばっかりに」と若いころの話になった。夕陽が水平線の向こうに姿を消すと、「魚も消えたし、若い者も、何もかも消えた」とぼつりと言って、腰を上げた。

農村でも事情は変わらない。「あの山で、マツタケが持てないほどとれた」「タケノコなんか食べ切れなかった」と言うお年寄りがいた。仕事が減ると、若者は10村を離れた。都会で家族を持った者がふるさとに足を運ぶことは、めったにない。残されたのはお年寄りばかり。長く続いてきた祭りも、近所の店も、もうずっと前に消えた。「もう昔には戻れないかと思うと…」お年寄りは、「さびしくてならない」と話してくれた。

政府は、過疎化した村を活性化しようと、地方自治体の支援に力を入れている。 15 その手伝いで、私は過疎化の現状 調査を依頼され、いろいろな所へ行っている。 多くの自治体が、若者たちを呼び戻そうと、様々な方法で「新しいふるさと作り」を呼びかけている。その一方で、いなかの生活にあこがれる若者や定年退職者に第二のふるさとにしてもらおうと、住まいや 就職 先まで準備する自治体もある。しかし、いったんそこで生活を始めたとしても、多くは地域に根づかない。地域 20 の伝統や生活、人間関係になじめないまま、村を離れてしまう。

少子高齢化の被は、都会にも過疎化の進む村にも、例外なく押し寄せている。 今では、高齢化対策や過疎地の活性化対策など手遅れで、地域によっては、近い 将<sup>3</sup>来、地図上から消えてしまう恐れさえある状況になっている。今、手を打た ないことには、大変なことになる。私の仕事で、何かきっかけになることでも見 <sup>25</sup>つけられればとの思いが、調査に歩く私の頭を片ときも離れることがない。

# (?) 答

## 答えましょう

▲「ふるさと」の文を読んで、質問に答えましょう。

- 1. 漁村で会ったお年寄りは、若いころのことをどう言っていますか。
- 2. 今、漁村はどんな状態だと言っていますか。
- 3. 農村に若者が少なくなったのは、どうしてですか。
- 4. お年寄りは、今の生活について、どう言っていますか。
- 5. 筆者は、どうして過疎地のことに詳しいのですか。
- 6. 自治体の対策がうまくいかないのは、どうしてですか。
- 7. 今、どんなことが恐れられていますか。
- 8. 筆者は、仕事を続けながらどんなことを考えていますか。

#### R 友達と次のことを話してみましょう。

- 1. 筆者が、「地域の伝統や生活、人間関係になじめない」と言っていますが、たとえばどんなことが考えられますか。
- 2. 過疎の町や村がなくなると、どんなことが問題になるでしょうか。

## 使いましょう

▲「~たばかりに」という言い方を練習しましょう。

#### 例

- 1. あまり考えずにやくそくしたばかりに、後で大変なことになってしまった。
- 2. やくそくの時間を間違えたばかりに、わざわざ遠くから来てくれた友達に 会えなかった。
- 3. 相手の電話番号を聞いておかなかったばかりに、せっかくの仕事の機会を 失った。

	·	
1.	あまり考えずにたばか	りに、困ったことになってしまった。
2.	やくそくの時間を間違えたばかりに、	(
3.	相手の電話番号を聞いておかなかったばか	りに、
4.	だいじょうぶだと返事をしたばかりに、	
5	たばかりに、	,

### **B**「~て/でならない」という言い方を練習しましょう。

#### (例)

- 1. この試合にかてば、ゆうしょうだっただけに、負けたときは残念でならなかった。
- 2. 母が亡くなってから、父はひとりで食事をするのがさびしくてならないようだ。
- 3. 子供は友達が持っているゲームがほしくてならないらしく、毎日のようにねだる。

#### 練習

1.		だけに、 <sub></sub>	ときは残念でならなかった。
2.		は	_のがうれしくてならないようだ。
3.		は	がほしくてならないら
	しく、		
4.	私は、		か(どうか) 心配でなりません。
5.		の結果が気にかかってならず	,

#### 

#### 例)

- 1. たとえ会社をやめさせられたとしても、すぐに別の仕事が見つけられると思う。
- 2. いったんふるさとを離れたとしても、いつかきっと帰って、両親の世話をするつもりです。
- 3. 私たちが結婚するとしても、大学を卒業してからの話です。

#### 練習

1.	たとえ会社をやめさせられたとしても、	o
2.	いったんふるさとを離れたとしても、いつかきっと帰って、	
	つもりです。	
3.	としても、	てからの話です。
4.	毎日学校へ来るのはいいとしても、	_のは良くないです。
5.	としても、から、	だいじょうぶです。

#### D「~ないことには」という言い方を練習しましょう。

#### **[**9]

- 1. 部長に確認を取らないことには、出張の日取りを決めるわけにはいかない。
- 2. よく調べてみないことには、誰が悪いとは言えない。
- 3. せんぱいから「ひとつでも外国語が話せないことには、いい仕事はさがせない」と言われた。

#### 練習

1.	部長に確認を取らないことには、	o
2.	よく調べてみないことには、	
3.	せんぱいから「	ないことには、いい仕事はさがせない」
	と言われた。	
4.		ないことには、旅行には行けない。
5.	じっさいにやってみないことには、	

# まとめましょう

次の質問に答えて、「ふるさと」の文をまとめてください。

- 1. 漁村や農村はどう変わりましたか。
- 2. 政府はどんな支援を行っていますか。
- 3. 筆者が恐れているのはどんなことですか。

## 話しましょう

次のことを話し合ったり、作文に書いたりしましょう。

- 1.「少子高齢化の影響」
  - ≫皆さんの育った所には、少子高齢化の問題がありますか。
  - ■どんな影響が出ていますか。
  - ■政府や自治体は何か対策を立てていますか。
- 2. 「私のふるさと」
  - ■皆さんのふるさとはどんな所ですか。
  - ■そこにはどんな伝統があり、そこの人たちはどんな生活をしていますか。
  - ■ほかの地域の人たちに自慢できるのはどんなことですか。



### 漢字を練習しましょう

#### ▲ 青い漢字の読み方と書き方を練習しましょう。

お年寄り[おとしょり]

促す[うながす]

減る[へる]

政府[せい・ふ]

支援[しえん]

現状[げんじょう]

調査[ちょうさ]

根づく[ねづく]

押し寄せる[おしよせる]

手遅れ[ておくれ]

片とき[かたとき]

### **尺** 青い漢字の読み方を覚えましょう。

漁村[ぎょ・そん]

染まる[そまる]

勢い[いきおい]

消す[けす]

祭り「まつり】

過疎[か・そ]

支援[しえん]

退職[たいしょく]

就職[しゅうしょく]

地域[ちいき]

伝統[でんとう]

波[なみ]

将来[しょうらい]

地図[ちず]

第19課

# かなえる

## 新しい言葉

こうりゅう 交流スル しかい 首 落ちる かじ政治 語る くないてき ~はともかく じつげん 実現スル 熱心ナ・ニ ~さえ~ば かなう が配ナ・ニ (可能)性 計画スル 選択肢 施設 みづち身内 (働き)づめ ~ことから まず 貧しい なけ出す ~よりほかはない

こそ ~ないものか

かんきょう 環境 満足ナ・ニ・スル

シらがえ 裏返し[←裏返す] (話し)終える

えがお 物質的ナ・ニ

<sup>ゅた</sup> 豊かナ・ニ

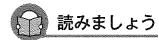
表 れる

きょういく 教育スル すら みらい未来 差し伸べる <sup>かがや</sup> 輝く すなお 素直ナ・ニ 満たす

感む ひょうめんてき 表面的ナ・ニ

## (グ) いっしょに考えましょう

- ●子供のころの夢は何でしたか。
- ② それはどうしてですか。
- ❸今もその夢は変わりませんか。



#### ふたつの夢

自治会から、留学生数人との交流会があるとの連絡を受け、行ってみた。自己紹介が終わると、司会役が「日本に来て、驚いたことは」と質問した。「交通機関が便利だ」とか「町が静か」「ゴミが落ちていない」などと続いた後で、「子供たちの夢が違う」という答えがあった。理解しかねて首をかしげる会場の様子に、5司会役が「もう少し具体的に」と重ねてたずねた。

留学生が育った地域では、「将来は政治家」とか「スポーツ選手」や「医者」、「先生」と、子供たちの夢は大きいと言う。日本の小学校で夢をたずねたら、答えは大きく変わらなかった。それでも、何になりたいかはともかく、「夢が違う」と思った。自分の知る子供たちは、「無理だと知っていて」夢を語るが、日本の小学生は、10「実現できると思って」夢を追う。だから「夢が違う」と言う。

熱心に聞く会場で、留学生が続けた。日本では、子供たちが努力さえすれば夢がかなう可能性があり、将来計画の選択肢のひとつになる。自分の育った地域はそうではない。医療施設がないことから、病気になっても身内の命を救えないことがある。働きづめの両親しか見たことのない子供たちは、貧しさから抜け出すた

- 15 めに、今は親を助けて働くよりほかはない。だからこそ、「もっと楽な生活はできないものか、自分が将来政治家か医者にでもなれれば」と夢を描く。教育すら満足に受けられない環境で、誰かが手を差し伸べでもしなければ、政治家や医者になる日などまず来ない。それでも、明るい未来を夢に見る。「夢は、貧しさの裏返しです」と言って、留学生は話し終えた。
- 20 私は、留学生の育った地域をはじめ、貧しいと言われる地域を何度か旅行した。そこで、目を輝かせ、素直で、明るい笑顔の子供たちを見てきた。日本の子供たちは、同じような表情は見せない。物質的に恵まれていても、何か満たされないものがある。目の輝きや笑顔にこそ、心の豊かさ、本当の豊かさが表れるのだ。日本の豊かさは、表面的なもので、本物ではないと何度も思わされた。それだけに、

# (?)

## 答えましょう

#### ▲「ふたつの夢」の文を読んで、質問に答えましょう。

- 1. 留学生との交流会で、司会の人はどんな質問をしましたか。
- 2. 答えの中で、会場の人たちが首をかしげたのはどんな答えでしたか。
- 3. 留学生が日本の子供たちに夢をたずねたとき、どんな答えがありましたか。
- 4. 留学生は、どうして「違う」と思ったのですか。
- **5.** 留学生は、自分の育った地域の子供たちは、どんな生活をしていると話しましたか。
- 6. 「夢は、貧しさの裏返し」というのはどんな意味ですか。
- 7. 筆者が知っている貧しいと言われる地域の子供たちは、どんな子供たちですか。
- 8. 日本の子供たちについては、どうだと言っていますか。

#### R 友達と次のことを話してみましょう。

- 1. 筆者は「日本の豊かさ」について、どう思っていますか。
- 2. 留学生の話を聞いて、どんなことを思いましたか。

### 使いましょう

▲ 「~はともかく(として)」という言い方を練習しましょう。

#### (例

- 1. どの大学に入るかはともかく(として)、まず、大学で何を学びたいか、それを学んで何をするかを考えるべきです。
- 2. 兄は、外見はともかく(として)、性格が良く、信頼できる人です。
- 3. A: お金がかかるので、少しぐらい調子が悪くても、病院へ行かずに、我慢することにしているんです。
  - B: それはいけませんね。費用はともかく(として)、調子が悪いなら、早く医者に見せたほうがいいですよ。

48000	9200-222	******	de.
4	σ÷.	-31-91	
92302E			

1.	どんな会社に就職したいかはともかく	(として)、まず、	0
2.	は、	はともかく (として)、	
	人です。		

	A: お金がかかるので、こわれていて	
		はともかく (として)、
		o
1.	あのレストランは	はともかく (として)、
		0
).	A: 仕事をしたいなら、この会社はと	ごうですか。
	B:はともかく(と	して)、
9	~さえ~ば」という言い方を練習し	ましょう。
<b>2</b> 7	I Daniel de la company de	
		りたいことがいろいろできるはずです。
	試験さえなければ、学校はもっと楽し	
	少し休みさえすれば、すぐに疲れが耳	<b>えれるでしよう。</b>
	東習	
egenya	and the state of t	\$\\\\
		だろうと思います
).	こ云ヾ¹゚゚゚ こ云ヾ タ イレヤム、_	ば はんには何えいりません
<b>∤</b> .		ば、ほかには何もいりません。
١.	さえずれば、	
-	~ことから」という言い方を練習し	ましょう。
Ž.		
	(ほかにも名前を考えましたが、) この力	<b>には毛が白いことから、「シロ」と名前</b>
	がつけられました。	
	かつりりんしょした。	
	仕事の相手に何気なく学生時代の話を	をしたことから、(話をしているうちに)
<b>)</b> .	仕事の相手に何気なく学生時代の話を 同じ大学に通っていたことがわかった	
<b>)</b> .	仕事の相手に何気なく学生時代の話を 同じ大学に通っていたことがわかった	こ。 とから、けいさつは、(時間をかけて調
2. 3.	仕事の相手に何気なく学生時代の話を同じ大学に通っていたことがわかったパソコンにデータが残されていたこべた結果、)個人情報をぬすんだのはこ	こ。 とから、けいさつは、(時間をかけて調
) }.	仕事の相手に何気なく学生時代の話を 同じ大学に通っていたことがわかった パソコンにデータが残されていたこ	こ。 とから、けいさつは、(時間をかけて調

	<u>, かなえる</u>
2.	友達に何気なく学生時代の話をしたことから、
	がわかった。
3.	写真に身長の高い男が写っていたことから、けいさつは、
	のはこの男だと判断した。
4.	ことから、私はこの学校を選びました。
5.	ことから、私はを信頼
	するようになった。
	例 (すぐにはできないとは思うけれども、) もっと発音がじょうずにならないもの
	かと、毎日練習しています。
2.	最近ずっと残業が続いている。もう少し早く帰れないものだろうか。
3.	A: この間、お願いしておいたことですが…。
	B: すみません。できれば、(難しいとは思うが、)誰かに手伝ってもらえな
	いものでしょうか。手伝ってもらえば、来週までにできると思います。
	練習
	J. 1. 18 Andrew J. March

1. もっと	が	ならないものかと、	
2. 最近ずっと		。もう少し	
ないものだろう。	か。		
<b>3</b> . A: この間、お詞	話ししていたこ	とですが…。	
B: ええ、いろい	ハろ考えてみた	:んですが、	
ないものでし	しょうか。		
4. ゴミが減らない	ものかと、自分	なりに	o
5. 駅の前に止めてる	あるたくさんの	)自転車を見て、	
ないものかといっ	つも考えさせら	っれる。	

# まとめましょう

次の質問に答えて、「ふたつの夢」の文をまとめてください。

- 1. 筆者は留学生との交流会で、誰からどんな話を聞きましたか。
- 2. 日本の子供たちとはどこが「違う」という話でしたか。

- 3. それはどうしてですか。
- 4. 筆者は貧しい地域の子供たちを見て、どんなことを考えましたか。



# 話しましょう

次のことを話し合ったり、作文に書いたりしましょう。

- 1. 「豊かさと貧しさ」
  - ■自分が生きている社会を「豊かだ」と思うのはどんなときですか。
  - ■また、「貧しい」と思うのはどんなときですか。
  - ■どうすれば、貧しい地域が減ると思いますか。
- 2.「自分のこと」
  - ■今の生活に満足していますか。
  - ■それはどうしてですか。
  - ■満たされないと感じるときがありますか。それはどんなときですか。



## 漢字を練習しましょう

▲ 青い漢字の読み方と書き方を練習しましょう。

連絡[れんらく]

熱心[ねっしん]

可能[か・のう]

選択肢[せんたくし]

貧しい「まずしい」

差し伸べる[さしのべる]

未来[みらい]

素直[すなお]

物質的[ぶっしつてき]

恵む[めぐむ]

豊か[ゆたか]

### В 青い漢字の読み方を覚えましょう。

交流[こうりゅう]

政治[せいじ]

計画[けいかく]

選択肢[せんたくし]

施設[しせつ]

身内[みうち]

教育[きょういく]

満足[まんぞく]

環境[かん・きょう]

裏返す[うらがえす]

輝く[かがやく]

笑顔[えがお]

満たす[みたす]

隠す[かくす]

訴える[うったえる]

胸[むね]

第20課

# おぼえる

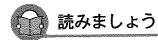
# 新しい言葉

ないせい ぎ数 にぎ 握る 国い かた すを素手 くちゃ 口当たり ~割に(は) すんなり(と) 認める まな板 **覚どころがある** 雇う きずす 免費い〔←免額う〕条件 ~にあたって 対発 触る 研ぎ[←研ぐ] そこそこ は 地悪ナ・ニ 頭が固い ものになる 世方がない 取り合わせ[←取り合わせる] だし 加減スル (舌)**触り** 工夫をこらす あれやこれや いる。色合い そめもの 染物 胸を張る ~に限らず くれ がず (削り)上げる なめらかナ・ニ だいく 引けを取る わざ ~にかけては お家芸 ものづくり なめる

# かいっ

# いっしょに考えましょう

- ●ほかの人に自慢できるほど、じょうずにできることがありますか。
- ② それを誰からどのように習いましたか。
- ❸今、何か習ってみたいと思うことがありますか。



### ものづくり

衛生上問題があるからと、薄い料理用手袋を使うことが義務づけられ、すし屋を営む人たちが、それではすしが握れないと騒ぎになった。外国での話だが、すし独特の箇過ぎず柔らか過ぎない口当たりは、素手でなければ出せないと訴えたらしい。さいわい、騒ぎの割にはすんなりと、特別に許可が出たようだ。どういう理由で認められたのかは知らないが、時間をかけて体でものを覚えることの大切さが認められたのであれば、うれしいことだ。

私もすし屋をして、40年近くまな板の前に立っている。ときどき、若い子が働かせてほしいと言ってくる。見どころのありそうな若者には、違うにあたって「しばらく見習いとして」という条件で、2か月ばかり包丁研ぎをしてもらう。し10ばらくは何も言わないでおいて、慣れてきたころに私が研いだ包丁の刃先を触らせてみる。「どうだ、違うか」と言うと、「確かに違う」と言う。私の包丁の刃先を指でくり返し触り、そこそこ研げるようになる子は、だいたいものになる。

見習いの中には、頭の固い職人が意地悪をしていると思う子もいるかもしれない。しかし、どうしても言葉にして説明できなくて、それで、触らせてみるより仕方 15 がないのだ。お客さんに喜んでもらえるようにと、料理には、色の取り合わせ、だしの加減や舌触りと、あれやこれやに工夫がこらされている。ひとつひとつ、目で、指で、舌で覚えてもらうのでなければ、一人前の料理人として、胸を張って料理が出せるようにはなれない。みんな、体で覚えてもらうよりほかはない。

料理に限らず、不思議な色合いを出す伝統染物の技術、そばを打つときの力の 20 入れ具合、なめらかに木を削り上げる大工のわざなど、「この技術にかけては、誰にも引けを取らない」という職人がいる。その人たちは、こつを教えてくれと頼まれても言葉にはしないはずだ。できないのだ。「ものづくり」は日本のお家芸だと言われるが、決してそうだとは思わない。世界中どこへ行っても、言葉にはできない、体で覚えるよりほか身につかない職人のわざがあるに違いない。 25 それが、「触ってみろ」「なめてみろ」と伝えられているのだ。

# 答えましょう

- ▲「ものづくり」の文を読んで、質問に答えましょう。
- 1. すし屋を営む人たちは、どうして料理用手袋をすることをいやがったのですか。
- 2. 騒ぎが終わったことについて、筆者はどう言っていますか。
- 3. 筆者はどんな人ですか。
- 4. 見習いの若者に何をさせますか。
- 5. それはどうしてですか。
- 6. 料理はどのように覚えるのですか。
- 7. 言葉で伝えられないわざは、料理のほかに何があると言っていますか。
- 8. 「触ってみろ」「なめてみろ」と言って、何が伝えられているのですか。

#### **B** 友達と次のことを話してみましょう。

- 1. 「包丁が研げるようになる子は、だいたいものになる」のはどうしてだと思いますか。
- 2. 皆さんが知っている「伝統的な職人のわざ」には、どんなものがありますか。

## 使いましょう

▲「~割に(は)」という言い方を練習しましょう。

#### 例

- 1 姉は年齢の割に(は)、若く見えます。
- 2. このペンは、ねだんが高い割に(は)、うまく書けません。
- 3. 弟はたくさん食べる割に(は)、ふとりません。

1.	は、年齢の割に(は)、	
2.	は、ねだんが高い割に(は)、	
3.		割に(は)、やせません。
4.	時間がかかった割に(は)、	
5.	毎日 ている割に(は)、	

**B**「~にあたり/あたって(は)」という言い方を練習しましょう。

#### (列)

- 1. 進学にあたって(は)、学校を見学したり、せんぱいに話を聞いたり、先生にそうだんしたりして、できるだけ選択肢を広げて考えることが重要だ。
- 2. 新しく工場を建てるにあたって(は)、環境への影響などを調べ、地域の人々と話し合う機会を持つ必要がある。
- 3. 定年退職するにあたり、お世話になった皆様に一言ごあいさつを申し上げます。

#### 練習

1.	進学にあたって(は)、できるだけ	ことが重要だ。
2.	調査を始めるにあたって(は)、	必要がある。
3.	にあたりまして、一言ごあいさっ	つを申し上げます。
4.	にあたって、参加者全員に記念品	品をさし上げます。
5.	研究計画を書くにあたって(は)、	c

**C** 「~に限らず」という言い方を練習しましょう。

#### 例)

- 1. 最近は女性に限らず、男性も化粧品を使うようになりました。
- 2. コンビニは、若者に限らず、お年寄りにも利用者が多い。
- 3. 日本料理の店は、アジアに限らず、ヨーロッパでも増えているそうだ。

#### 練習

1.	最近は	に限らず、_		_も	_0
2.		_は、	に限らず、	にも利用	者
	が多い。				
3.		は、日本に限らず、私	の育った地域でも_		_0
4.	環境の変化は、	異常気象に限らず、		(こと) か	5
	も感じられる。				
5.		は、	に限らず、いつでも	)	_0

▶ 「~にかけては」という言い方を練習しましょう。

#### 列

- 1. 漢字を覚えるはやさにかけては、私にかてる人はいないと自信を持っている。
- 2 主人は、料理にかけては、誰にも引けを取らないと信じている。
- 3. レストランの数の多さにかけては、大阪にかてる所はないだろう。

#### 練習

1.	仕事のはやさにかけては、	0
2.	主人は、にかけては、	と言っている。
3.	自然の豊かさにかけては、	0
4.	にかけては、何と言っても	が一番だ。
5.	は、にかけては、	0

# まとめましょう

次の質問に答えて、「ものづくり」の文をまとめてください。

- 1. 「薄い手袋」の話で、筆者は何が言いたかったのですか。
- 2. 意地悪だと思われても、言葉で教えないのはどうしてですか。
- 3. ものづくりのわざは、どんなふうに伝えられていると言っていますか。

# (二) 話しましょう

次のことを話し合ったり、作文に書いたりしましょう。

- 1.「覚えること」
  - ■私たちには、大きくなるにつれて、自然に体が覚えたこと(たとえば歩くこと など)がたくさんあります。ほかにどんなことがありますか。
  - ■自分で意識して体に覚えさせたことは、どんなことがありますか。
  - ■それはどのようにして覚えましたか。
- 2. 「教えること」
  - ■人にものを教えたことがありますか。
  - ■そのとき、何が一番難しかったですか。
  - ■体で覚えるわざは、コンピュータなどを使って簡単に教えられるようになる可能性があると思いますか。



## 漢字を練習しましょう

#### ▲ 青い漢字の読み方と書き方を練習しましょう。

義務[ぎ・む]

営む[いとなむ]

握る[にぎる]

固い[かたい]

過ぎる[すぎる]

雇う[やとう]

条件[じょう・けん]

舌[した]

張る[はる]

限る[かぎる]

### R 青い漢字の読み方を覚えましょう。

衛生[えいせい]

薄い[うすい]

手袋[てぶくろ]

騒ぐ「さわぐ」

柔らかい[やわらかい]

認める[みとめる]

まな板[まないた]

包丁[ほう・ちょう]

研ぐ[とぐ]

刃先[はさき]

触る[さわる]

加減[かげん]

工夫[く・ふう]

染物[そめもの]

削る[けずる]

お家芸[おいえげい]

### 〈使いましょう〉練習項目一覧

#### [第1課]

#### A-1 ~ようになる/~なくなる

- ▶友だちに教えてもらって、自転車にのれるようになりました。
- ▶最近小さい字が読めなくなってきました。

#### A-2 ~ようになる/~なくなる

- ▶ 父は仕事をやめてから、運動するようになりました。
- ▶前はよく自分で料理を作っていましたが、最近はしなくなりました。

#### B ~がる

- ▶山田さんは大好きな野球チームが試合にまけて、ざんねんがっていました。
- c ~ては/といけない
  - ▶かぜを引いては/引くといけないから、あたたかい服を着たほうがいい。
- D ~ないで/ずにいる
- ▶人は何日も寝ないで/寝ずにいることはできません。

#### [第2課]

#### A ~と、~た

- ▶弟は昼ごはんを食べると、かたづけもせずに出かけてしまった。
- B-1 ~ことにする/した
- ▶あしたからはもっと早くおきることにします。
- ▶大学の入学試験を受けるので、今年は日本にいることにしました。

#### B-2 ~ことにしている/していた

- ▶体のために、あまい物は食べないことにしています。
- ▶学生時代には、毎日2時間ぐらい図書館で勉強することにしていた。

#### C-1 ~ながら

▶父は昼間仕事をしながら、夜は大学で勉強していたそうです。

#### C-2 ~ながら

▶お世話になった先生にあいさつに行こうと思いながら、時間がなくて、なかなか行くことができません。